

Course number		U-LAS51 10005 SB48					
Course title (and course title in English)		クリティカルリーディングⅠ（全・英）-E3 Critical Reading I (All Faculties, English)-E3		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Part-time Lecturer, ETOU ASAJI	
Group		Career Development		Field(Classification)		International Communication	
Language of instruction		Japanese		Old group		Group C	
				Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Seminar (Face-to-face course)	
				Year/semesters		2024・First semester	
Days and periods		Mon.5		Target year		2nd year students or above	
				Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]							
<p>本授業では、小説の背後に見え隠れする文化的、社会的背景について書かれた学術論文や批評を読みつつ小説の細部を深く考察し、それに対する自らの解釈を論理的に展開し、その後各自に英語で発表してもらう。</p> <p>従って、本授業の主たる目的は、これまでに培ってきた読解力をさらに向上させ、考察にあたり必要な学術論文を正確に読み取り、自らの主張の裏付けとしてその学術論文を引用できる、いわば解釈と学術論文を論理的に書く力を養成することにある。</p> <p>授業内は、歴史・文化的、宗教的な内容を多分に含んでいるので、全分野の学生が、グローバルな環境の中でウイットに富んだ会話を展開する際にも十分有益であろうと考える。</p>							
[Course objectives]							
<ul style="list-style-type: none"><li>・自分の主張の裏付けに必要な学術論文を見つけ出し、それを正確に理解できるようになる。</li><li>・自分の主張を論理的に展開し、学術論文をその裏付けとして効果的に利用できるようになる。</li><li>・自分の研究の成果をpptを利用してpresentationできるようになる。</li></ul>							
[Course schedule and contents)]							
第1回 Introduction 授業の進め方の説明。 発表の割り当てなど。							
第2回 ブラム・ストーカーと19世紀までのアイルランドについて							
第3回 英国の植民地政策とオリエンタリズムからの考察 Part 1							
第4回 英国の植民地政策とオリエンタリズムからの考察 Part 2							
第5回 古代ローマ神話とキリスト教からの考察 Part 1							
第6回 古代ローマ神話とキリスト教からの考察 Part 2							
第7回 古代ローマ神話とキリスト教からの考察 Part 3							
第8回 古代ローマ神話とキリスト教からの考察 Part 4							
第9回 19世紀までの英国における理想の女性像の変遷からの考察 Part 1							
Continue to クリティカルリーディングⅠ（全・英）-E3(2)							

クリティカルリーディングⅠ（全・英）-E3(2)

第10回 19世紀までの英国における理想の女性像の変遷からの考察 Part 2

第11回 19世紀までの英国における理想の女性像の変遷からの考察 Part 3

第12回 Sedgwickの Between Men からの考察 Part 1

第13回 Sedgwickの Between Men からの考察 Part 2

第14回 アイルランドとメキシコの歴史的関係からみたキンシー復活への考察

第15回 試験

第16回 フィードバック

**[Course requirements]**

None

**[Evaluation methods and policy]**

受講姿勢 20%

授業内での発表とその原稿 30%（条件、期日、内容、英語などから総合的に評価）

15週目の試験 30%

最終レポート 20%

5回を超えて欠席した場合、この授業の単位を取得することはできません。

**[Textbooks]**

Bram Stoker 『Dracula』（A Norton Critical Edition）ISBN:0393970124

様々な版がありますが、テキスト内に収録されている学術論文も使用するため、指定の版を購入してください。

**[References, etc.]**

（References, etc.）

Introduced during class

**[Study outside of class (preparation and review)]**

作品については、第2週までに一通り読んでおくことがのぞましい。

予習については、教員が指定した範囲について必ず目を通しておくこと。

文化的な視点から読むので、本文については週当たり2時間程度の予習時間が必要。

歴史・文化的に自分が気になることについては惜しみなく時間を使って幅広く調べてもらいたい。

それ以外に、presentation担当者は、準備にあたってはより時間を必要とする。

また、一度読んだ箇所も、何度も繰り返し読むことをすすめる。特に必要とする時間は指定しないが、新しい発見や気づきがあった場合には、授業で発言できるよう、各自でまとめておくこと。

**[Other information (office hours, etc.)]**

メールでの質問を常時受け付けます。